

愛知スキー協通信 No.358

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2024年12月1日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com,



編集：サザンクロススキークラブ

石際淳さんが語る 自分で考える山スキーの極意

—奥美濃からコロラドバックカントリー—

東海ブロック第 27 回「山スキーのつどい」を 11 月 15 日(金)19 時～21 時、ウインクあいち 907 会議室で開きました。会場参加者 41 名と ZOOM 参加者 17 名で、計 58 名でした。

最初にクラブとクラブ行事などの紹介と、次にスキーショップからウォークモードとスキーモードが簡単に切り替えられるビンディングの新アイテムなどの紹介がありました。

今年のメイン講師は、岐阜県内エリアを中心にバックカントリーツアー、登山、沢登りなど、幅広く活動中で、ヨセミテなどの海外登山や南極地域観測隊員を経験した山岳ガイドの石際淳さんで、スクリーンに岐阜県の山の写真・コース地図やコロラドの動画を映しながらの講演でした。



地図を指して説明する講師の石際さん

石際淳さんが語る岐阜の山の魅力とコロラドバックカントリー(概略)

山スキーの皆さんは滑りがメインだと思いますが、私は岐阜で滑ることが出来る所を探しに行っています。よく行くのは石徹白です。私のブログ「がおろ亭」を見てもらうと出てきます。水後山から石徹白へ、とか他にもいっぱいルートがあり、毎年探しに行っています。

御岳、小津権現山～雷倉へは新雪の時期には滑るのによい所があります。なぜこんな所かという、遠くへ行くのはエネルギーの無駄使いになるので、近くで楽しめる所を探して滑っています。

笠ヶ岳の西面には春に馬の形の有名な雪形が出る所があります。下が笠谷になるので滑ったらまた稜線に登り返さないといけない所です。二回目の挑戦で笠の頂上に登り、馬の耳の所から滑り出し初めは50度位のカチカチの斜面でした。やはり登り返しが大変でした。

コロラドのクロスカントリースキーの本を読んで、自分たちでコロラドへ行こうと思いました。コロラドには 4000mの山がいっぱいあって、最高所のマウントエルバート(4600m)の上から滑ってみたかったです。山での気象情報には、パウダーサーチとか気象庁の情報が参考になるし、windy には凍結高度の情報があり、雪の状態が判るので参考になります。

コロラドには、5 月のゴールデンウィークに行きキャンプ場に 2 週間程泊まり、レンタカーで 1 時間程のクワンダリーピーク(4300m)や車で半日程のマウントアテナとかに行きました。大斜面を滑ることが出来て楽しかった。

質疑応答 (質問)岐阜の近くで楽に行って滑れるコースは？ (回答)石徹白周辺で、ウイングヒルズスキー場から上がり、水後山から蟬ヶ岳へのラインがあり、石徹白の部落に滑って滑ることが出来る。近くの白鳥高原スキー場から毘沙門岳もいい。この辺りは雪崩のリスクは少ないので、2 月～3 月が良い。毘沙門岳から南の西山へも滑れます。

参加者の感想「マイナーであり聞けない話ばかりで、面白かった。石徹白の話は本当に目から鱗で、まだ行けるところがいっぱいあることがわかりました。コロラドの話も、自分達でガイドなしで行くところはもう少し話が聞けると良かった。」 (文責 浅井)

全国スキー協理事会の報告

文責 永田政広

11月10日（日）午後、全国スキー協の第33期第3次全国理事会がオンライン（Zoom）で開催され、愛知スキー協からは全国理事の永田が参加しました。（全国理事会の詳細は全国スキー協通信参照）

はじめに小川洋全国理事長より「地球温暖化の英教が台風の巨大化や豪雨などの異常気象に止まらず、海水温の上昇などで漁業をはじめ食文化への影響も顕著化して来ています。全国スキー協としてもPOWと連動して温暖化阻止のアピール活動なども行っています。身近なところから出来ることを考えて行きましょう。6月に開催した代表者会議の内容を再確認しながら都道府県スキー協での総会の内容を踏まえて2024-2025シーズン方針を深めて行きましょう。」とあいさつがありました。



その後、各部局より報告がありました。ピックアップして以下に報告します。

1、サマーセミナー

8月24日から25日にかけて青森市で開催されたサマーセミナーは参加者51名（リアル41名+ZOOM10名）でした。

2、地球温暖化ストップアクション

ストックにつけるペナントを500枚作製しました。都道府県毎に注文を取りますので活用して下さい。（1枚 税込み400円 図柄は下部参照）

3、ホームページ

8月のセミナーにて組織局員の募集とホームページ担当者の募集をしています。早急に会議を開催し、コンセプトを確認し、業者を選定しプレゼンをしてもらい決定。6月総会までの完成を目指します。

4、全国スキー・スノーボード競技大会

関西ブロック主管で開催します。（要項案別紙）

日時 2025年2月21日～23日

21日 前日練習 22日 GS 23日 SL

場所 湯の丸スキー場

5、ヘルプマークについて

6月の代表者会議で新潟スキー協から障害があるスキーヤーへの対策について発言がありました。10月18日開催されたス安対の年次総会で議題に挙げて議論する時間を頂きました。日本鋼索交通協会の峠氏（ス安対会長）から「早速、協会会員組織にヘルプマークを付けた乗員が来た時には搬器のスピードを落す等の配慮をするように徹底するが、普及されるには時間がかかる」と発言がありました。また、ス安対業務委員会として「全国統一スキー標識・表示マーク・スキーコース難易度の表示様式の統一及び普及推進」活動の中でヘルプマークの説明を掲載することを検討するとの発言を頂きました。



STOP! 地球沸騰化 ペナントとフラッグ



緊張の紅岩、展望の苗木城、疲れを癒やしたローソク温泉

—深雪スキークラブ

10月27日(日)クラブで山好きの会員さんお勧めの紅岩・苗木城へ参加者10名で行ってきました。ウォーキング程度と思っていた紅岩でしたが、直下でロープが張ってあり、緊張して上り下りしました。以下、参加者の感想を見て頂ければよく分かります。(浅井)

☆「紅岩直下はハイキングコースとは思えない急斜面でとても緊張しました。苗木城天守跡は木曾川の流れと四方の美しい山並みを見渡すことのできる絶景ポイントでした。帰路のローソク温泉で疲れも癒えました(楽しい)。」

☆「ローソク温泉はラジウム鉱泉の効能を入浴者に聞いてビックリ・・・」

☆「ロープ登り、ロープ下りは何十年ぶりかでした。帰り、矢場町の新装アルペンに行きました。どちらも長い年月を思い起こさせてくれました。」

☆「日本のラジウム温泉👉ローソク温泉が面白かったです。100回も通っていると言う方のお話を聞きながら、痛い肩が治ると良いなと願いながら入浴しました。」

☆「“苗木城址 古偲ぶ500年 天空の姫 すずきが原に舞い降りにけり”

“間近に迫る紅岩の 短き急登に巻雲の風吹く”

娘他界後の初登山。“山と仲間”はいいね！ラジウム温泉も良かった。」



紅岩の上で観望



紅岩の下の神社



ビューポイントから苗木城撮影



ローソク温泉の広い庭

紅岩[べにいわ]

恵那峡の北岸にある紅岩は、県指定の天然記念物で高さ27m、幅18mにわたり花崗岩が露出し、岩についた苔類によって赤褐色に見えます。

ダイダイゴケ属の一種が寄生し橙色を呈し、遠望すると紅色に見えることから紅岩の名が付けられたそうです。

苗木城

全国でも珍しいと言われる苗木城の石垣には、なんと自然の巨岩がそのまま活用されています。なんといっても天守跡に設けられた展望台からの景色が抜群！日本百名山の恵那山、木曾川、市街地を360度見渡すことのできる絶景が広がっています♪

ローソク温泉(ラドン)鉱泉

環境省の定める「温泉の定義」によって「療養泉」と言われます。

「療養泉」とは「温泉」の内、特に治療の目的に供しうるものとのことで、規定の温度または物質を有するものと定義されています。

【ラジウム(ラドン)含有量】2020×10⁻¹⁰ キュリー(マッヘ単位 556)(岐阜県衛生研究所測定)

深雪スキークラブ行事

- ① 年末年始スキー 2024/12/30(月)~2025/1/2(木)野麦峠スキー場
- ② 野沢温泉スキー場 2025/2/20(木)~22(土)
- ③ 志賀高原スキー場 2025/3/14(金)~16(日)

乗鞍スキー場存続関連の情報と運動について

～「スキー場を支援する有志の会」ホームページ抜粋～ ザザンクロス首藤

【経緯】

- ① 2024年10月4日に開催されたスキー場運営会社、(株)Blue Resort 乗鞍の説明会において、今季の営業を続けられない旨の説明がありました。コロナ禍、雪不足による来場者数の減少で赤字経営が続いたのが原因とのことです。
- ② スキー場を支援する有志の会（36名）を立ち上げて継続に向けて行動
- ③ 現在スキー場が抱えている未払金 3,500万円の金銭支援と今期の運転資金を10月末までに確保します。その資金を元に、今季についてはBlue Resort 乗鞍として営業を継続してもらう形で検討しています

【10月25日までの成果】

支援金申込は 3500 万の目標額に達しました。

有志の会一同、改めて皆様のご支援に感謝いたします。

東海ブロックスキー協議会 75,000円 ぶなの木スキークラブ 125,000円
深雪スキークラブ 10,000円 支援しました。

10月30日、運営会社が地元の有志に引き継がれる形で、2024/2025シーズンは営業を行うことが決定しました。

1. 10月30日、Blue Resort 乗鞍と、スキー場を地元への営業を引き継ぐ意向を示す項目を加えた金銭支援に関する契約書を締結
2. 10月30日現在、3500万円以上の支援金の入金を確認

11月以降

支援金を元に未払費用を支払い、営業を開始することはできるが、運転資金についてはまだ十分ではないため、クラウドファンディングもスタートする予定。

- 11月2日：冬季スタッフ募集開始
- 11月8日に、時給を100円アップ
- 営業期間：2024/12/21(土)～2025/3/30(日)
- 定休日：3月の火、水曜日(週休2日)
- 運行リフト：やまぼうしリフト／のりくら山麓リフト／夢の平クワッドリフト／かもしかリフト
※三本滝レストランの営業については検討中
- 11月上旬：運営方針等発表
- 11月中旬：クラウドファンディング開始

※ この問題は、単にスキー場の経営問題だけではありません。地球温暖化の影響を受けていることは明らかです。今後愛知スキー協会理事会でも、何ができるか行動提起を行っていきます。

